

第 16 回パワーアップ研究セミナー

新コンティンジェンシー・プランニングの展開

97 年度 転機を迎え撃つ行動戦略

参加をお勧めする人

- 事業判断のための情報探索を進める方
- 計画立案に際し問題解明をめざす方
- 経営構造の変革を推進する方

- 講 師 現研所長 鈴木 成裕
- 日 時 1997 年 3 月 6 日 (木)
13:10~16:00
- 場 所 サンケイ会館 (大手町) 603 号室

* 裏面地図をご参照下さい。

現研 IMME
(株)現代経営技術研究所

[本 部] 〒113 東京都文京区本郷 1-25-25 日商連ビル ☎ (03)3813-7338 (代) FAX (03)3813-6964
[経営調査部分室] 〒113 東京都文京区本郷 2-27-17 MRK ビル 4F ☎ (03)3813-7910 (代)
[ロンドン事務所] 35 MACREADY HOUSE, 75 CRAWFORD STREET, LONDON W1H 5FJ U. K.

テーマ

迫りくる転機の予兆。膨張をつづけるグローバルな地殻変動のエネルギー。そして、経済均衡破断の可能性。この起こり得る事態はどのようなものか、緊急解明。企業は、どのような態勢をもって臨むか。組織内部に何をどう徹底するか。97 年度の戦略計画にどんな計画を組み込むか。

◆ プログラムご案内 ◆

セッション I 分析—1997 年の危険「均衡の破断」

現研所長 鈴木成裕 13:10~14:35

1. 視界に入った迫りくる転機の予兆
 2. 国際金融秩序の大崩壊説—過去データとの比較
 3. デフレサイクルのトリガー
 4. アメリカ政府、EU はどう出るか
 5. アジア経済が投げ込まれる新状況
 6. ふたたび、日本の企業基盤への衝撃
 7. 経済均衡破断への企業の対処
- 〈コーヒープレイク〉休憩 5 分

◆ 全体の重点となる事項 ◆

- 拡大する不安定要因、企業収益の激変要因、構造改革への阻害要因の掘り下げ
- 急変環境、不測事態に対する高速度な行動力形成へのアプローチ
- 21 世紀への発展戦略、新競争力形成のための基盤問題の明確化

セッション II われわれは対応できる (討議)

司会：現研上級主任研究員 大島和義 14:40~15:20

- セッション I の提示内容についての質疑と問題をめぐる討議

※参加者の方の積極的な反論・質疑を希望します。特別な討議事項についてのご希望も、できるだけお受け致します。

セッション III 堂々と経営戦略を推進

現研所長 鈴木成裕 15:20~15:50

- 張りめぐらす異常感知ネットワークの方式
- 事前対策先行の方法
- パラレル・プランニングを発進させる
- 戦略事業への資源集中投入
- コアメンバーの前線配置順序

※ 15:50 から、出席された方々のお名刺交換の時間をお取り致しますので、お名刺をご用意下さい。16:00 終了。

◆ 講師紹介 ◆

すずき しげひろ
鈴木 成裕

(株)現代経営技術研究所所長。
経営政策、システム開発、教育指導を中心に企業・団体の経営コンサルティングに携わる。
著書：「システムの時代」「経営転換の構想」「企業意思のリデザイン」ほか、多数。



おおしま かずよし
大島 和義

現研上級主任研究員。
事業開発、経営政策、国際化問題、組織・人事政策を中心に経営コンサルティングを推進。現研経営調査部長として海外経営事情、産業構造等の調査プロジェクトを率いる。